

○中 副之長歌奉獻其長歌詞曰○中 我國之聖乃皇波尊毛御坐加○每皇爾現人神止成給御坐波世略○下

○按ズルニ現人神ハ字ノ如ク古代ニ在テハ天皇ニ限レル尊稱ナリシニ後ニハ轉ジテ專ラ神ヲ云フコトナレリ萬葉集卷第六天平十年石上乙麻呂配土左國之時歌ニ繫卷裳湯湯石恐石住吉乃荒人神船舳爾牛吐賜トアル是ナリ

明御神

〔八雲御抄〕帝王あきつ神きこつりけたり

〔谷義解公式〕詔書式

明神御宇日本天皇詔旨謂以大事宣也於云々咸聞

明神御宇天皇詔旨謂以次事宣也於云々咸聞

明神御大八洲天皇詔旨謂用於朝廷大事之辭即立皇后云々咸聞略○下

〔延喜式〕出雲國造神賀詞

八十日波在止毛明御神止大八島國所知食須天皇命乃略○

〔祝詞考〕公式令に明神御宇大八洲天皇宣命に顯御神とあるたぐひ皆あきつみかみあきつかみとよみ申すべし萬葉に明津神吾王とあるはあきつかみとよみ外なければなりさてこは天皇は今明らかに世におはします御神と崇み畏みて申す言なり

〔日本書紀〕孝德二十五大化元年七月丙子詔於高麗使曰明神御宇日本天皇詔旨略又詔於百濟使曰

明神御宇日本天皇詔旨略二年二月戊申天皇幸宮東門使蘇我右大臣詔曰明神御宇日本倭

根子天皇詔於集侍卿等臣連國造伴造及諸百姓略三月壬午皇太子使使奏請曰略現爲明

神御八嶋國天皇問於臣曰略

〔日本書紀〕天武二十九十二年正月丙午詔曰明神御大八州日本根子天皇勅命者諸國司國造郡司及百